

■下水道事業

西条処理区における管渠整備事業および浄化センター汚泥脱水設備増設事業、東丹処理区における管渠整備事業、さらに三津屋地区等の浸水解消に向け本河原雨水ポンプ場の建設に継続して取り組むとともに、一般下排水路の整備も進めます。

■上水道事業

西条東部地区における東部配水池の整備工事に着手する一方、東予地区において桶配水池等の整備を進めるとともに、石綿セメント管の布設替え工事を実施します。

さらに、水道料金統一に向けた料金体系案の検討、中期経営計画の策定にも取り組みます。

■防災体制の強化

「市民安全部」を新たに設置し、危機管理体制の充実・強化に努めます。

また、「防災士」の育成や中学校4校をモデル校とする「防災教育推進モデル事業」に取り組み、災害に強いまちづくりを強力に推し進めます。

■地域安全対策

地域セーフティパトロール隊を全市域に設置するとともに、緊急通報装置が設置されていない保育所、児童館、放課後児童クラブ、小学校すべてにこれを整

備します。

■交通安全対策

高齢者交通安全アドバイザーによる安全指導を継続的に実施するほか、全域に横断旗を設置することにより、高齢者・歩行者の交通安全確保に努めます。

■救急救命対策

心停止状態の人の救命を目的に、自動体外式除細動器（通称AED）の設置について、当面、不特定多数の人が利用する13施設に設置することとしております。

■豊かな心を育てる教育・文化の創造

■歴史文化の保全・活用  
国の史跡指定を受けた永納山城跡について、長期的な保存整備事業の方向性を示す保存計画の策定を進めます。

■スポーツの振興



次世代育成支援スポーツ事業  
レクバレー教室

2017年に開催される「えひめ国体」を視野に入れ、小中学生を対象とした国体競技の体験や交流イベントを行うほか、愛媛県駅伝伝カニバルおよび愛媛県クラブ対抗駅伝競走大会を本市で開催します。

■人権・同和教育の充実

市民一人ひとりに広く人権感覚が浸透するよう、関係機関との連携による人権教育・啓

発活動をさらに推進し、本年12月、本県において開催される全国人権・同和教育研究大会の成功に向け支援措置を講じます。

■活力ある産業の育成

■農業の振興

大規模な農業基盤整備事業のみならず、中小規模の基盤整備にも取り組み、全体的な農業生産基盤の整備を進めます。

■林業

機能増進間伐や風倒木等の除去を行い、集落防災緊急森林整備事業を進めます。

■水産業

漁港の整備を進めるとともに、アサリ、ハマグリ、ガザミ、クルマエビ等の種苗放流を継続して実施し、水産資源の育成に努めます。

■商工業の振興

中小企業の経営基盤の安定化を図るとともに、商店街活性化推進事業による支援やまちづくり基盤整備事業との連携による施策を通して、その活性化を推進します。

■高付加価値型食料産業の実現

「水と食」をテーマに、新たな名水産品の開発研究やマーケティング支援機能の強化を図るとともに、MH（水素吸蔵合金）冷凍・冷蔵システムを有効活用した食品加工・栽培技術の開発・検討を行い、地域における高付加価値型食料産業の実現に取り組みます。

■雇用対策

企業立地促進に係る奨励措置を講じることにより、産業の振興と雇用の場の確保に努める一方、若年者就職支援を引き続き実施するほか、「団塊の世代」の大量退職が始まる2007年問題に対応して意識調査等を実施することにより、雇用の安定、就業機会の創出に最大限努力します。

■観光の振興

地域の特性を活かしたまつりやイベントを実施するとともに、本市の魅力を広くアピールし、観光客の誘致を積極的に推進します。

■新しい行政システムの確立

市民の皆様からの負託に応えられる新しい行政システムを確立するため、「市民安全部」を新設するとともに、市の保有する施設等、財産の一元的管理を推進するため「施設管理局」を新たに設置するなど、より効率的で機能的な組織機構を構築します。

さらに、産学官間の人事交流を積極的にを行い、地域主権を担う人づくり、人材育成にも努めます。

以上、新年度の市政運営につきまして私の所信の一端を申し述べましたが、今後とも新生「西条市」の持てる総合力を活かし、先人の築き上げた繁栄の基盤をさらに強固にするとともに、新市の均衡ある発展に向け全力を傾注してまいり、決意でありますので、議会の皆様をはじめ市民の皆様温かい御理解と、さらなる御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。